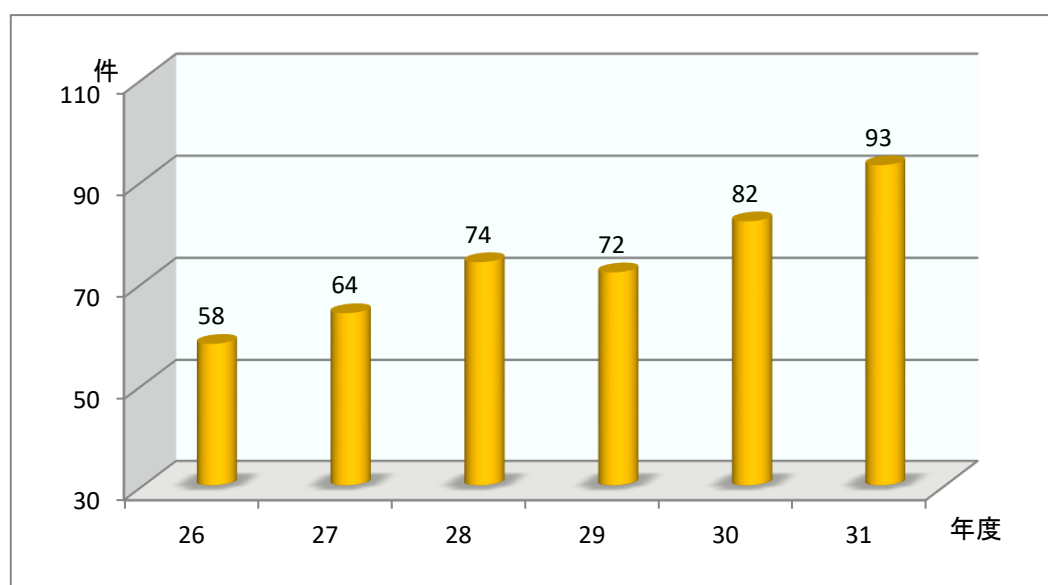


28 10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数

解説

クリニカルパス(クリティカルパスとも呼ばれます)は、医療を揺らぎなく適切に進めるために、重要な診療の道標です。大学病院における高度な医療では、すべての疾患にパスが適用されるものではありませんが、定型的な診療の部分については、パスを設定することは可能であり、パスの適用により患者と診療プロセスを共有し、職種間の診療の見通しを改善し、医療の質のみならず、患者満足度の向上や安全管理にも寄与します。

実績



自己点検評価

院内承認クリティカルパスの半数以上が10例以上の運用実績があり、パスが定着し業務の効率化に貢献しております。

定義

対象年度1年間に10例以上適用したクリニカルパス(クリティカルパス)の数。
「10例以上」とは特異な事情(バリエーション)によるパスからの逸脱(ドロップアウト)を含み、当該年度内に適用された患者数とします。パスの数は1入院全体だけではなく、周術期等の一部分に適用するパスでも1件とします。

算式

実数